

東中だより

令和4年3月25日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>

岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町2-1-9

「卒業式式辞」

岩国ひがし学園 東中学校長 村井浩司

79名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生、並びに、岩国ひがし学園すべての教職員一同 皆さんのご卒業を心から お祝い申し上げます。(以下中略)

さあ、いよいよ旅立ちのときが間近に迫ってきました。皆さんがこれから生きていく社会は、第4次産業革命により、超スマート社会が実現します。人類史上、これまでとは全く異なる時代、人に求められる仕事も変わる時代になります。そこで、そんな社会であっても大切にしてほしい言葉を二つ贈ります。

一つ目は、「言葉にならない気持ちに寄り添う」です。2021年度は、夏季と冬季のオリンピック・パラリンピックが開催されました。多くのアスリートが、心に残る言葉で、私たちに感動と喜び、そして、勇気を与えてくれました。一方、感極まって言葉が出ないアスリートがいました。人は感極まると、言葉が出ないものです。喜びや驚きが大きければ大きいほど、悲しみが深ければ深いほど、人は言葉にならなくなります。試合後のインタビューで、「うれしくて言葉になりません」とか、マイクを向けられても絶句して何も言葉が出ない といった場面をたびたび見ました。それくらい言葉とは不完全で、その人すべてを表していません。皆さんには、これから出逢う人の中に、話をしない・言葉を発しない人がいたら、この「言葉にならない気持ち」を察し、そばにいてあげて、そっと背中を支えてあげてほしいと思います。また、その逆の立場になることもあるはずです。人は支え合って生きているのですから。



二つ目は、詩人 宮澤章二さんの「行為の意味」という詩です。一部を紹介します。

「あなたの心はどんな形ですか」と 人に聞かれても答えようがない

自分にも 他人にも心は見えない けれど ほんとうに見えないのであろうか

確かに心はだれにも見えない けれど心づかいは見えるのだ それは 人に対する積極的な行為だから

同じように 胸の中の思いは見えない けれど思いやりはだれにでも見える

それも 人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になりやさしい思いが やさしい行為になるとき

「心」も「思い」も、初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ

『心』は誰にも見えないけれど、「こころづかい」は見える。『思い』は見えないけれど、『思いやり』は誰にでも見える。気持ちはもつだけでなく、行動というカタチにすることが大切なのです。これは、くしくも、9年生の学年目標にも通じる重みのある言葉です。これからも「思いをカタチに」して生きて行ってください。

終わりにになりましたが、保護者の皆様に、あらためて お祝いと お礼を申し上げます。

お子様のご卒業 誠におめでとうございます。十五年前、お子様は、ご両親から一つの命を授けられました。その命は今、燦然（さんぜん）と輝きを放っています。そして、先ほどの詩のように、お子様には、ご家族の「心遣い」と「思いやり」が今はっきりと見えておられます。

そんな 心身共に成長したお子様の今日の晴れ姿に 感慨もひとしおのことと拝察いたします。



この3年間、本学園に賜りましたご支援とご協力に 心から感謝いたします。本当にありがとうございました。本日をもって卒業されますが、今後とも本学園に対し、変わらぬご支援を賜りますよう よろしくお願い申し上げます。名残は尽きませんが、いよいよお別れの時です。卒業生の皆さんの 限らない前途を祝し、また、今日の 春風に灯した闘志を胸に、未来を果敢に切り拓いていかれることを心から祈念し、式辞といたします。

三月の学校生活

学期末テストも終わり今年度も残り一ヶ月を切った3月、卒業式を始め生徒にとって貴重な体験となる学校生活がありました。

年間通して行われる「あいさつ運動」。ごく自然に小学生も参加し、中学生の言動は小学生にとって身近な目標となっています。なお、写真の連絡橋の名称は、児童生徒の発案で「さくら橋」と決まりました。



3/3(木)には地域の方の指導で琴教室が開催され、その音色、気品を感じ取っていました。

3/4(金)の参観日では8年生が「将来の夢」を堂々とステージ上で発表し、重きのある発



言の心構えを体験しました。また、7年生は2学期から取り組んだ進路学習の発表を行い、自分の思いを言葉で伝えることができました。人前という緊張を強いられる場面は貴重な経験となり、生徒の成長に欠かすことのできないものとなりました。

そして卒業式前日の「卒業生を送る会」は卒業生一人ひとりが3年間の成長が実感できるだけでなく、在校生にとっても来年度・再来年の卒業を見据え、現時点の自分を見つめ直すきっかけとなりました。



～表彰など～おめでとうございます

3月25日の表彰を紹介します。

岩国市発明工夫科学工作展覧会
最優秀賞 山根彩加



4月の行事予定 ※3/23現在のものです。

日	曜	行事など	給食
1	金	年度初め休業	
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金	着任式・始業式	○
9	土		
10	日		
11	月	小中合同入学式	○
12	火	新入生歓迎会・専門委員会	○
13	水		○
14	木		○
15	金		○
16	土	春季県体予選	
17	日	春季県体予選	
18	月	家庭訪問	○
19	火	全国学力学習状況調査(9年) 県確認問題(7,8年)・職員会議	○
20	水	家庭訪問	○
21	木	家庭訪問・男子内科検診	○
22	金	家庭訪問	○
23	土	春季県体予選(予備日)	
24	日		
25	月		○
26	火	歯科検診	○
27	水	参観日・育友会総会	○
28	木	教職員研修会(午後)	○
29	金		
30	土		

～学校運営協議会～

3/22(火)、今年度最後の協議会が開催され今年度の取組および新年度の学校運営方針の承認が行われました。また、ふるさとアイネット協議会で作成したリーフレット(全保護者に配付済み)を用いた地域での啓発活動も確認され、吉良会長さんからは、「コロナ収束後は、地域・保護者・学校が一体となり、自分の未来・地域の未来を切り開く生徒の育成に、小中一貫校の魅力をぜひ生かしていきたい」といった意見をいただきました。



～新年度に向けて～

令和4年度入学予定者を対象とした一日入学が3/22(火)に行われました。参加した児童は一生懸命に国語と算数のテストに取り組んだ後、入学式での所作や校歌の練習を行いました。毎学期の合同始業式や終業式の影響もあり、聞き慣れた中学校校歌を大きな声で歌い上げていました。

